2026年度（第2次）神戸市外国語大学大学院 入学試験

日本アジア言語文化専攻（日本文化領域）

（1）以下の（A）～（H）の語句のなかから四つを選択し、説明してください。

（A）大本教
（B）磯田光一
（C）雑誌『anan（アンアン）』
（D）井上哲次郎
（E）サンリオ（株式会社の名称を指す）
（F）『ハウルの動く城』
（G）クィア・ファミリー
（H）コム・デ・ギャルソン（COMME des GARÇONS）

（2）以下の（ア）～（ウ）の設問のなかから二つを選択し、解答してください。

（ア）戦後日本の知識人たちは「人びと」を多様に呼び分けてきました。では、「市民」という言葉にはどのような含意があったと言えるでしょうか。具体的な人物を挙げながら、論じてください。
（イ）村上春樹の小説は、現代日本文学のなかでも特筆して多くの読者を持っています。彼の作品を一作品取り上げ、主人公の自我や自己認識のあり方に注目して、多くの読者に支えられている理由を考察してください。
（ウ）日本の災害に関する集合的記憶を描いた作品をひとつ取り上げ、その作品が、特定の災害をどのように描いているのか、その描写が集合的記憶とどのように関係しているのか、論じてください。